

ひまわり

川口市立舟戸小学校
第1学年 学年だより
令和2年 5月12日

ゴールデンウィークから1週間が経ちました。少しずつ温かくなり長袖から半袖に衣替えが行われています。これから、春から初夏へ季節の変わり目になりますので、お子さんの健康管理にはくれぐれもご注意頂きたいと思います。

☆先生の紹介☆

舟戸小学校2年目です。得意なことは、「ピアノ」と「折り紙」、「なぞなぞ」です！今は家の中で過ごすことが多いですが、学校が始まったら、休み時間に外で一緒に遊びましょうね。

1組担任
いづか あゆみ
飯塚 亜弓



今年度より育児休暇から復帰しました。3歳と1歳の子供がおります。歌を歌ったり、おもいきり体を動かして汗をかくのが好きです。そして何より舟戸小学校や子供たちが大好きです！

2組担任
いずみ りさ
泉 梨紗

舟戸小学校に来て3年目となりました。得意なことは「ソフトテニス」「バスケット」「どんな時も笑顔」です。この1年生の学年が舟戸の笑顔になれるようにクラスを超えて一緒に遊び、会話をしていきます。

3組担任
いけざわ ひろき
池澤 大樹

4月から、舟戸小学校に着任しました。得意なことは「卓球」と「絵本の読み聞かせ」と「良いところ見つけ」です。学校が始まったら、学年の子供たちの良いところを、たくさん見つけていきたいです。

4組担任
はやし ともこ
林 朋子



生活についてのお願い

1. 生活のリズムを整えましょう。
 - 睡眠時間（10時間は必要です。）
 - 朝食、排便、洗顔、歯みがき
 - テレビ、ゲームの約束
2. 自分のことは自分でしましょう。
 - 自分の考えや困ったことが言えるようにしましょう。
 - 人とのかわりを大切にしましょう。••友だちとの遊びを通して学ぶことが多いです。
 - 次の日の用意は、前日のうちにしましょう。
(1学期は一緒に。2学期からは最後の確認をしてください。)
- 3 親子のスキンシップをとりましょう。
 - 学校が始まったら、学校の様子を聞きながら親子のふれあいをしましょう。

水着の販売について(今後の状況により、変更する場合があります。)

- 入学式で水着の見本を掲示予定です。帽子の色は白です。基本は、学校で販売する水着で水泳の授業を受けます。
- 見本を見ていただき、ご希望の方は、申し込み封筒に代金を添えて購入してください。
(後日、申し込み封筒を全員に配布します。)×切は、後日お知らせします。

鍵盤ハーモニカの申し込みについて

- 4月8日に配布した申し込み用封筒に代金を添えて、5月13日の課題配布日、もしくは6月2日（入学式の日）にお持ちください。

学習についてのお願い

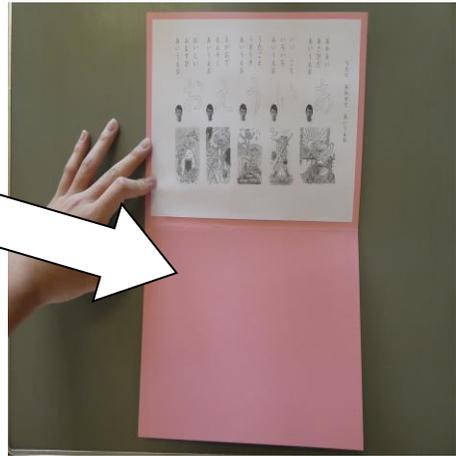
◎音読カードについて

*連休明けも継続して音読の宿題を出していきます。
再度確認の上、確認印をお願いいたします。

①4月の音読カードをお貼りください。



②4月の音読カードの上に
5月の音読カードをお貼りください。



◎ひらがなの学習のながれ

裏面に詳しく書いております。ご確認ください。

◎学級活動のカードについて（「すすめ！1がっき」「どうぞ よろしく」）

1学期に向けて、勉強や生活、運動のことで、やってみたいことを決めて「すすめ！1がっき」に記入をお願いいたします。（ふりかえり）は1学期の最後に学校で行います。

「どうぞよろしく」の自己紹介カードは、学校で掲示をするため、名前を大きく書き、自分の顔と好きなものを絵で描くように声かけをお願いいたします。

◎生活科の「アサガオ」について

13日に配布をした「アサガオ」ですが、ご家庭でお世話をさせていただきます。14日に「アサガオのたね」の観察、15～17日に「アサガオのたね」を植えて水やりを行います。「アサガオのたね」が入っている袋の中の「アサガオのたねのまきかた」を参照ください。15日以降、晴れた日は毎日水やりを行い、定期的に「アサガオの観察」をしてください。
※「ついひ」はつるが伸びてから入れるため、袋から取り除いて学校側で保管しています。

◎アサガオの水やりで用意するもの

500mlのペットボトル（ふたは、いりません）を用意してください。

- ・丈夫で、子どもが扱いやすいものをお願いします。（柔らかいものは不可）
- ・油性ペンで、クラスと名前を大きく書いてください。

◎はおれる長そでを

朝晩の涼しさと比べ、日中は体を動かすと汗ばむこともあります。ご家庭で運動される際や学校の校庭で運動される際などは、半そでの上に、長そでの着脱がスムーズなものを1枚用意していただくと一日快適に過ごせると思いますので、工夫をお願いいたします。

ご多用の中、いろいろとご協力いただくことがありますが、よろしくお願いいたします。

ひらがなのかくしゅうのすすめかた

せんせいから

いままで、みなさんは、えんぴつものちかたや、せんなぞりなど、ひらがなをかくためのじゅんびをしっかりとおこなって きましたね。

さあいよいよ、ひらがなのかくしゅうが はじまります。すすめかたを よくかくにんして、しゅうちゅうして とりくみましょう。

① しせいよくすわり、ただしくえんぴつを もちましょう。

(こくごのきょうかしょ P14~15 にある、「えんぴつと なかよし」のとなえうたをとなえて、しせいと えんぴつのもちかたを、ただしくします。)

② ますを いしきして かきましょう。

1	2
3	4

「ひらがなは、どのへやからでて、どのへやまでつづいているかな。
おてほんど そっくりになるように、よくみてかきましょう。

1	2
3	4

「1のへやから3のへやにむかい、まんなかにむかって、はねます。2のへやから、4のへやまで、みじかくななめにかきます。

③ ひらがなのことばあつめを しましょう。

「いえ」、「いか」、「いちご」・・・など。

かくしゅうした ひらがなのつくことばを あつめて かいてみましょう。

☆とりくむのは、おもてだけで よいです。うらは、そのままにしておきましょう。